



金沢市 ものづくり 戦略

概要版


独創性と多様性に富んだものづくり産業の振興による
創造産業都市・金沢の実現



● 2009年度グッドデザイン賞
「サミッター」



● おしゃれメッセ2009
「新作アパレルの展示と商談会」



金沢市ものづくり会館

● 平成22年4月開館
「金沢市ものづくり会館」

金 沢 市
平成22年3月

1 ものづくり戦略策定の目的

本市を取り巻く経済情勢が大きく変化する中で、平成21年3月に制定した金沢市ものづくり基本条例の理念を具現化するため、本市ものづくり産業の将来像と、その実現に向けた行動計画を示すことを目的としています。

2 計画の期間

平成22年度（2010年度）～平成26年度（2014年度）の5年計画とします。

3 対象とする産業

本戦略では、金沢市ものづくり基本条例で定義するものづくり産業のうち、製造業、情報通信・映像・デザイン産業を対象とします。

4 ものづくり戦略にかかる本市の上位計画

金沢世界都市構想

小さくとも世界の中で独特の輝きを放つ「世界都市金沢」

金沢世界都市構想第2次基本計画

「元気なまち」「美しいまち」
「安心して暮らせるまち」金沢を
めざして

金沢市ものづくり基本条例

【目的】ものづくりを独創性と多様性に富んだ産業として振興し、新たな価値の創造に挑戦していくことにより、本市の健全かつ持続的な発展に寄与する。

- ◎基本理念
- ものづくりを大切にする
 - ものづくりの基本は人づくり
 - 事業者の自主的な努力を促進する
 - 地域資源を活用し、環境との調和を図る
 - 海外との交流、連携等を図る
- ◎基本的な施策
1. 人づくりの推進
 2. 事業環境の整備等
 3. 付加価値を高めるものづくりの促進
 4. 戦略的な販路開拓の促進
 5. 普及啓発等

5 本市主要産業の動向

機械・金属	平成20年秋以降の景気後退により、売上や受注が大幅に落ち込む企業が多いですが、ニッチトップ企業や幅広い基盤技術が集積しており、景気の影響を受けない元気な企業も見受けられます。
食 品	景気後退の影響が比較的小さく、金沢固有の地場素材を活かした多様な加工食品がブランドを形成しています。しかし、国内市場が飽和状態にある中で、販路をいかに開拓していくかが課題になっています。
印 刷	北陸地域の中でも特に印刷産業が集積し、特徴的な印刷技術や設備を持つ企業も少なくありません。現在はペーパーレス化などのメディア環境の変化への対応が求められています。
織 維	繊維産業の集積の低下や産元商社機能の低下などが見られますが、(株)繊維リソースいしかわの強いリーダーシップのもと、川上・川中・川下を結びつける新たなシステム構築が試みられています。
情報通信 映像 デザイン	幅広い業種が含まれるため、経営状況や景気の影響が異なります。その中でも、パッケージ販売から継続的サービスへの転換や、医療・介護・ゲーム・モバイル・データ放送分野が有望視されています。

6 本市ものづくり産業の現状

【強 み】	【機 会】
<ul style="list-style-type: none"> ◆大手企業の系列に属さず、独自の技術・技能を持つ企業が多い ◆ニッチトップ企業が比較的多く立地 ◆機械・金属や食品、繊維、印刷など、全国平均を上回る産業集積 	<ul style="list-style-type: none"> ◆多彩な伝統・文化がまちの魅力 ◆魅力的な観光資源を求め、観光客が来訪 ◆北陸新幹線や金沢港などの産業基盤整備 ◆コマツや横河電機など大手企業が進出 ◆ブランドや本物志向など、消費者が高付加価値を追求 ◆環境に配慮した製品需要や少子・高齢化に対応したサービス需要の拡大が期待 ◆企業の社会的責任（CSR）、法令・社会規範の遵守（コンプライアンス）などがこれまで以上に求められる ◆中国をはじめとする新興国の経済成長による外需拡大への期待
【弱 み】	【脅 威】
<ul style="list-style-type: none"> ◆地価が高く、用地を確保しづらいため、ものづくりの現場となる工場が近隣市町へ移転 ◆全国平均に比べ、製造業事業所数や従業者数の減少幅が大きい ◆製造業事業所の新設率が全国平均を下回る 	<ul style="list-style-type: none"> ◆少子・高齢化により、ものづくり人材の確保や技能継承に懸念 ◆国内市場が成熟し、今後大幅な市場拡大が見込みにくい ◆企業の社会的責任、法令・社会規範の遵守などがこれまで以上に求められる ◆低コストなど、国際競争への対応が急務

7 本市ものづくり産業の将来像と3つの戦略

【将来像】

独創性と多様性に富んだものづくり産業の振興による 創造産業都市・金沢の実現

戦略 その1 文化を活かしたものづくり

金沢美術工芸大学や金沢21世紀美術館等の創造的文化拠点を強みとして活用し、金沢の個性を活かした感性に訴えるものづくりを通して、ファッション産業都市・金沢を世界に発信します。

具体的には、豊富な地場素材や食文化を活用した加工食品の販路開拓や、金沢の特性を活かした繊維・ファッションのPRが考えられます。また、印刷産業や情報通信・映像・デザイン産業では、デザイン性の高い印刷製品や情報技術を駆使した情報発信などが想定されます。こうした生活文化ともものづくりの多様な結びつきをつくり出すことで、まちの魅力と一体となった製品開発・販路開拓を促進します。

戦略 その2 手仕事の精神を活かしたものづくり

ものづくり企業が持つ技術力・技能などの手仕事の力を高め、それらを継承し、新たに生み出す不断の努力を支えていきます。また、ものづくり企業の基本である生産管理や品質管理の強化、インフラ整備を通じて、取引先（顧客）に対する信頼性を高め、多様性を確保するとともに、グローバル化に対応できるよう、本市ものづくり産業の競争力を高めていきます。

そのために、現在の技術力・技能を基礎としながら、生産基盤や経営基盤の強化、得意とする技術・設備を活かした販路開拓、新たなビジネス展開等を支援します。さらに、技術者やデザイナーなどが持っている個々の創造力や技能の継承を図るため、ものづくり現場に触れる機会の創出や後継者となる新たな人材の育成、雇用の場の創出・定着を促進します。

戦略 その3 創造的ネットワークを活かしたものづくり

ものづくり産業の振興を図るには、個々の企業の“独創性”や“多様性”を結びつけ、新たな価値を創造するための基盤をつくり出す「ものづくりのネットワーク化」が求められます。こうしたネットワークを促進するため、農商工連携やメディアとしての印刷物の機能に着目したソリューションビジネスの展開、繊維産業における川上・川中・川下の連携、情報通信・映像・デザイン産業での共同開拓等を推進します。

また、産業のグローバル化に対応するため、これらを国内だけでなく、世界的なネットワークにつなげていきます。さらに、積極的な企業誘致を通じて、クラフト的製造から先端テクノロジーまでバランスのとれた産業構造を形成することでネットワークを発展させ、新たな価値の創出を促進します。

ものづくり戦略の実現イメージ

独創性と多様性に富んだものづくり産業の振興による
創造産業都市・金沢の実現

全国・世界へ発信

付加価値の高いものづくり・戦略的な販路開拓

文化を活かした
ものづくり

手仕事の精神を活かした
ものづくり

創造的ネットワークを活かした
ものづくり

製造業

繊維産業

食品産業

機械・金属
産業

印刷産業

情報通信・映像・デザイン産業

普及啓発等

人づくり

事業環境
整備

伝統工芸品
産業

金沢の自然・伝統文化

農林業

8 産業別の戦略

機械・金属産業

小さくても輝く競争力の高い企業の育成支援

平成20年秋以降の景気後退により、売上や受注が大幅に落ち込んでいる企業が多く、業績回復が最優先課題になっています。一方、本市内にはニッチトップ企業や独自技術を持つ企業が数多く、幅広い基盤技術が集積しています。

そこで、国際的な製品競争に耐えられる生産管理等を支援し、取引先（顧客）に信頼されるサブサプライヤーの育成を支援します。また、サブサプライヤーが持つ個別技術・技能を活かしながら、他社との結びつきや連携を深める支援を行うことで、コーディネート機能を備えた競争力の高い企業の育成を支援します。これらの支援を通じて、新たなニッチトップ企業の創出をめざします。さらに、各企業が持つ独自の技術・技能を継承するため、後継者となる新たな人材の育成を支援します。

方向性	具体的施策	
国際的な競争力に対応した生産基盤・経営基盤の強化	ものづくり会館コーディネーターの設置	新規
	中小企業経営改善支援	充実
個別技術・技能を結びつける連携機会の創出	行政課題解決技術の研究	新規
	新製品・デザイン開発促進事業	拡充
	技術開発ゼミナール	拡充
	MEX金沢開催への助成	継続
	ものづくり企業サポート事業	新規
ものづくり技術の継承	ものづくり講座開催支援事業	新規
	ものづくり人材育成事業	充実
	きでんものづくり技能継承スクール	充実

（「拡充」は量・質とも向上、「充実」は質的向上を指す）

食品産業

豊かな地場素材の強みを活かした加工食品の販路開拓

食品産業は景気後退の影響を比較的受けにくい業界です。特に本市は、市民生活に根づいた食文化や金沢固有の地場素材が豊富にあるほか、生菓子や発酵食品など、多様な加工食品があり、ブランドを形成しています。国内市場が成熟する中で、金沢ブランドを活用した新製品開発や販路開拓が求められています。

そこで、食文化も含めたブランド価値を引き継ぎながら、農業との連携を通じて地場素材を活用した新たな加工食品の開発を促進し、「金沢ブランド」を効果的に活用した販路開拓を支援していきます。また、安全・安心な食品づくりに向け、食品検査や品質管理に対する支援を進めていきます。

方向性	具体的施策	
地場素材の活用をめざした農商工連携の促進	ものづくり会館連携研究事業	新規
	加賀野菜加工品認証制度	拡充
	ものづくり企業サポート事業	新規
金沢のブランドイメージを活用した販路開拓	金沢ブランド出展促進事業	新規
	販路開拓商談会開催支援事業	新規
	見本市等出展促進助成事業	拡充
安全安心に向けた検査体制の強化	各種認証取得等促進事業	新規

（「拡充」は量・質とも向上を指す）

印刷産業

印刷技術を核としたソリューションビジネスへの展開

本市は北陸地域の中でも印刷産業の集積が顕著な地域であり、従業員10人未満の事業所が約6割を占めています。ペーパーレス化などメディア環境の構造的要因による変化が進む中で、規模の小さな事業所は対応が難しい状況にあります。

そこで、従来の受注生産型形態から企画・提案型形態への転換を積極的に支援します。また、本市内の企業の中には、特徴的な印刷技術や設備を持つ事業者もいくつか見られることから、得意分野を活かした販路開拓を進めていきます。さらに、コストダウンだけでなく、顧客業務のコンサルティングも含めた、従来の印刷業の枠組みを広げたソリューションビジネスへの展開を支援します。

方向性	具体的施策	
得意分野を活かした販路開拓	販路開拓商談会開催支援事業	新規
	e-messe kanazawa開催への助成	継続
	ものづくり企業サポート事業	新規
コンサルティングを含めたソリューションビジネスの展開	コンサルティング研修支援事業	新規
	ものづくり会館連携研究事業	新規
	新製品・デザイン開発促進事業	拡充

(「拡充」は量・質とも向上を指す)

繊維産業

独自の企画力を核とした川上・川中・川下の連携とミルコンバーター化

本市内の繊維産業の多くは総務機能だけを残し、営業や開発部門は首都圏、工場は近隣市町や能登地方に立地する傾向が見られます。

そこで、ファッション産業都市・金沢の特性を活かし、快適性・機能性など消費者ニーズにマッチしたファッション、デザインを提供できる体制を整備します。そのために、デザイナーの育成・定着を支援するとともに、川中（糸加工、織編、染色等）から川下（アパレル）に働きかける連携を支援します。さらに、繊維産業の集積メリットを活かすとともに、繊維製品の企画から製造・販売まで一貫して行うことのできるミルコンバーターを志向する企業の育成を積極的に支援します。

方向性	具体的施策	
川上・川中・川下の新たな連携 機会の創出	販路開拓商談会開催支援事業	新規
	見本市等出展促進事業	拡充
	ニューテキスタイル開発支援事業	充実
「繊維・ファッションの発信地」 としての金沢のPR	おしゃれメッセ	充実
	国内外繊維展覧会支援事業	継続
	繊維製品輸出促進支援事業	継続
デザイナーの育成・定着支援	いしかわファッション人材育成事業	継続
	デザイナー活用促進事業	新規
	金沢ブランド実験店舗の設置	新規

(「拡充」は量・質とも向上、「充実」は質的向上を指す)

次代にいち早く対応したビジネスモデルの構築

本市内には、デザインやディスプレイ、情報コンテンツ関連の企業が地方都市の中では比較的多く立地しています。本市ではこれまで、ITビジネスプラザ武蔵などを中心に、情報関連産業の「創業」を積極的に支援してきました。

そこで、引き続き情報通信・映像・デザイン産業の創業支援を図るとともに、創業した企業の自立・発展をめざした販路開拓や市場創出を支援します。特に、次代にいち早く対応したソリューションビジネスを開拓するとともに、ゲームや映像などのコンテンツ制作を支援し、またeAT金沢の人脈を活用することで、新たな視点からのビジネスモデルの構築をめざします。

方向性	具体的施策	
新たなソリューションビジネスの開拓	ITビジネスプラザ武蔵	拡充
	ビジネスプラザ地域連携事業	新規
	ビジネスプラザマッチング促進事業	新規
金沢の特性を活かしたコンテンツ分野のビジネス化	eAT金沢	充実
	コンテンツ産業拠点整備事業	新規
	ビジネスプラザ地域連携事業	新規

(「拡充」は量・質とも向上、「充実」は質的向上を指す)

9 戦略の推進体制

ものづくり戦略に示した具体的施策については、本市が中心となって、関係機関や業界団体と連携しながら推進していきます。また、関係機関や業界団体、事業者等からなる「(仮称)ものづくり戦略推進会議」を設置し、進捗状況を確認するとともに、意見を聞きながら推進していきます。

10 金沢市ものづくりサポート拠点 お気軽にお問い合わせ下さい。

金沢市異業種研修会館 TEL076-240-1934 ITビジネスプラザ武蔵 TEL076-224-6340
 金沢市ものづくり会館 TEL076-255-1518

【用語説明】

- 川上・川中・川下……………「川上」とは原糸、「川中」とは織物や染色、「川下」とはアパレルの各業界を指す
- コンサルティング……………専門的な事柄の相談に応じること
- コンテンツ……………情報サービスにおいて提供される文書・音声・映像・ゲームソフト等の個々の情報
- サブサプライヤー……………部品メーカーに、製造に必要な部材等を供給する企業のこと
- 産元商社……………繊維の産地にあり、注文を元請けし、生産加工を依頼する繊維専門の商社
- ソリューションビジネス…問題点を明示し、解決策を提示するビジネスのこと
- ニッチトップ企業……………規模の小さい隙間市場において、圧倒的なシェアを誇る企業
- ニューテキスタイル……………新たな織物や布地のこと
- ミルコンバーター化……………生地 of 企画から製造、販売までを手がける業態への転換を図ること

金沢市産業局 ものづくり産業支援課

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
 TEL: 076-220-2205 FAX: 076-260-7191